

タイでポピュラーな歯科矯正 ～クリニック経営者へのインタビュー～

タイで生活していると、バンコク都心部はもちろん、郊外の街でも、歯科矯正クリニックの看板を多く見かけます。日本ではあまり見られない、赤・青・黄色等、カラフルな矯正器具を付けた同僚や若者の姿を目にすることも多く、タイでは歯科矯正がとてもポピュラーな存在であると感じます。今回は、タイ駐在の日本人も多く通院している歯科矯正クリニックの経営者に、その背景等について伺いました。

◆ 歯科矯正クリニック経営者インタビュー

今回インタビューしたのは、バンコクの歯科矯正クリニック「SD CLINIC」の経営者で、歯科医のミンミー先生です。このクリニックは2014年に、お母様の歯科医院を引継ぐ形で開業しましたが、日本に留学して歯科矯正を学んだ先生の手腕と堪能な日本語が評判を呼び、現在では矯正専門クリニックとして、日本人患者が全体の90%を占めています。

タイにおける歯科矯正のイメージと現状

歯科矯正に対する一般的なタイ人のイメージは「歯科矯正をしている人は裕福で、教養のある家庭出身に見える」というもので、一種のステータスシンボルとも言えると思います。

そのため、タイでは歯科矯正を行う若者が増加しており、「目立たないよう隠して行う」という意識は薄く、むしろ、派手な色の器具を使って、ファッションの一部として、矯正していることをPRする人たちもいるほどです。

現在、タイには約10,000施設の歯科クリニックがあり、歯科医師は約16,000人いると言われています（うち、バンコクには約6,000施設、約10,000人）が、若者を中心とした歯科矯正の需要の高さから、歯科クリニック数・歯科医師数ともに、まだまだ不足しているのが現状です。

日本では、一般的な歯列矯正の治療費は80万円～120万円程度かと思いますが、タイでは5万タイバーツ（約18万円）程度で同様の治療が受けられます。このため、タイ駐在中に歯科矯正を行いたいという日本人も多く、私のクリニックにも、日本人の患者さんが多く来院されています。マスク着用が習慣になったコロナ禍の今は、目立たない矯正を好む日本人にとっては好機なのかもしれませんね。

（筆者注）

2020年10月1日現在の日本の歯科診療所数は67,874施設、歯科医師数は101,007人（出典：厚生労働省 医療施設調査）



ミンミー先生
(Dr. Issareeya Ekprachayakoon)

<経歴>

2010年

チュラロンコン大学歯学部 卒業

2014年

東京医科歯科大学

顎顔面矯正学分野 卒業

2015年

チュラロンコン大学歯学部

スペシャルクリニック歯科矯正医

2017年

東京医科歯科大学非常勤客員助教授



「SD CLINIC」外観

矯正治療の流れと歯科矯正用ソフトについて

タイにおける一般的な矯正治療の流れは以下の通りです。

1. 初診相談

2. 精密検査

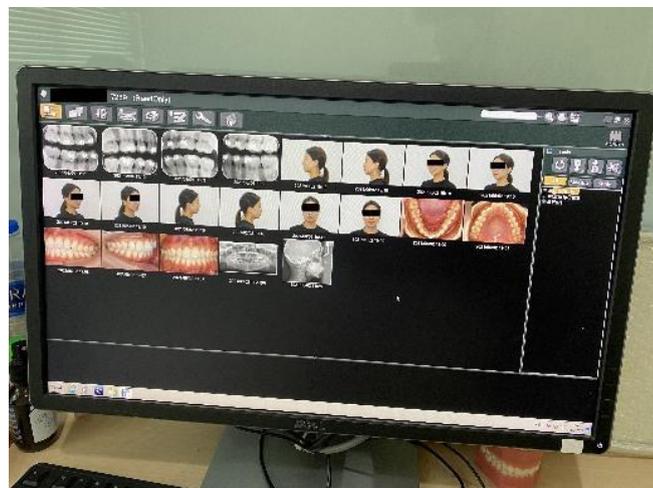
3. 治療計画の説明

4. 治療開始（矯正器具装着）

5. 動的治療開始 3～6週間に1回のペースで通院

6. 治療完了

※精密検査から治療完了まで、右写真のような専用ソフトを使用して記録や分析を行います。



ミンミー先生が使用している歯科矯正用ソフト

歯科矯正の治療においては、個々の患者さんに合わせた治療方法の分析や、経過の記録のために、歯科矯正用ソフトを使用するのが一般的です。ハイスペックなソフトの場合、治療後の骨格等の予想図が高精度で分析できる等、歯科医にとってはもちろん、患者さんにも高度なサービスが提供できます。

私のクリニックでは、開業当初はアメリカ製のソフトを使用していましたが、年間利用料が高い割に使い勝手が今一つだったため、1年で解約してしまいました。現在は、日本製の比較的安価なソフトを使用していますが、日本留学時に使用していた最先端のソフトの充実した機能が忘れられず、いつか導入したいと考えています。タイの歯科クリニックでも、他との差別化のため、ハイスペックなソフトを求める需要はあると思います。

今回のインタビューを通じて、タイでは歯科矯正がステータスシンボルやファッションの一部として幅広く普及し、ポピュラーな存在になっていることを改めて実感しました。

タイ人への普及に加えて、タイに駐在する外国人をターゲットにした歯科矯正にも一定の需要があり、歯科矯正用ソフトや治療器具等の関連産業を得意分野とする日本企業にも、ビジネスチャンスの可能性が感じられました。

(タイ・バンコク駐在 新妻 孝則)

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。